

バージョンアップに向けた取組

■ **9年間で一人一人の可能性を最大限伸ばす教育活動** 市内初の義務教育学校として、学校・家庭・地域の協働の下、全教職員が一丸となって、未来を切り拓く児童・生徒を育てることを目指して笑顔あふれる学び舎づくりをすすめています。

■ **挨拶運動** 学年ごとに挨拶運動の期間を設け、主体的にあいさつをする児童・生徒を育成しています。



■ **校内研究の充実** 研究授業や研究協議会、学力向上に向けた研修に全教職員が取り組み、授業力の向上に努めています。



■ **大運動会～応援合戦～** 1～9年生が赤、青、黄色に別れ、団長を中心に気持ちを一つに応援合戦に臨んでいます。



■ **わくわく清掃** 1～9年生がおおよそ80か所の清掃箇所を縦割り班に分かれて、9年生のリーダーシップのもと清掃に取り組んでいます。

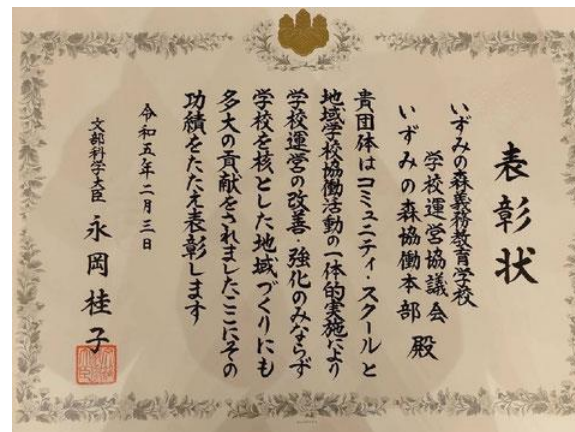


■ **リソースルーム** 気持ちを落ち着けることが必要な児童・生徒や、不登校傾向のある児童・生徒が安心して登校することを目的に設置しました。一人一人に応じた学習環境の整備として一定のルールを設けて有効活用しています。



■ **ホームページでの情報発信** 【<https://hachioji-school.ed.jp/izmme/>】新着情報や学校日記などで日々の教育活動を発信していきます。ぜひご覧ください。

■ **学校運営協議会（コミュニティ・スクール）** 平成29年度より、学校運営協議会が設置されました。委員の構成は、町会長、いずみの森協働本部、青少対地区委員長、主任児童委員、保護司、住民協議会、PTA会長、校長の10名となっています。定例会の開催は、年間11回、開催時間帯は基本的に午後7時から午後8時30分までです。令和5年（2023年）2月にはこれまでの貢献が認められ、文部科学大臣表彰を受賞しました。また、令和5年度から、卒業生・保護者・地域・教職員・在校生が集えるサマーフェスティバルを8月中旬に実施することにしました。射的・輪投げなどのコーナーや歴代の卒業アルバムの閲覧コーナーもあり同窓会の雰囲気もありました。



■ **いずみの森協働本部** 地域の実情を踏まえた特色ある学校となるように支援し、地域と学校が一体となって子供たちの健やかな育成を図り、地域の核となる学校づくりを進めることを目的にしています。学校運営協議会で熟議された事案を形にする実働部隊として、令和元年（2019年）に設置されました。地域と学校の交流の場所として「いずみの森クラブ」をつくり、社会福祉協会からの助成金を利用した活動もしています。

図書館支援



宿題・勉強お助け隊



ひまわりの種まき・収穫



■ **いずみのほっとルーム** いずみのほっとルーム（リフレッシュ&リカバリールーム）は、公立学校共済組合の支援を受け、全国で第1号として教職員の健康維持や回復等を目的として設置した部屋です。産前産後の女性職員らが働きやすいようにするとともに、男性職員も体調不良時に休む場所として使用できます。設置により、職場環境の向上につなげていきます。

